

◇関係機関ホームページ等

荒川区教育委員会 荒川区立教育センター
電話番号：03-3802-5720
受付時間：午前8時30分から午後5時15分
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a050/shisetsuannai/kosodate/gakkoukyouiku001.html>



不登校支援ガイドライン
(改訂版)

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/documents/26422/guidelinehogosyamuke.pdf>



あらかわ子ども応援ネットワーク
<http://www.kodomo-network.com/>



◇進路相談と将来設計

中学校を卒業した後の進路は、お子さんの将来を左右する大切な選択です。

多様な進路選択肢

【通信制高校・定時制高校】

自分のペースで学習を進められる高校の選択肢です。

【専門学校・高等専修学校】

特定の専門分野を学ぶことができる学校です。

【就労支援機関】

若者の就職をサポートする機関もあります。

早めに、お子さんの興味や適性、将来の希望に合わせた進路を一緒に考えましょう。

不登校支援は、長期にわたる道のりになることもあります。保護者の皆さんが心身の健康が最も重要です。

【無理をしないでください】

完璧は必要ありません。できる範囲で、お子さんに寄り添いましょう。

【頼れる人を見つけてください】

区の相談窓口、同じ悩みをもつ保護者の会など、話を聞いてくれる人や場所を見つけ、気持ちを共有しましょう。

【ご自身の時間も大切に】

趣味やリラックスできる時間を作り、リフレッシュを心がけてください。

◇保護者の皆さまへ

～長期的な視点とセルフケア～

不登校は、お子さんにとって、そしてご家族にとって、新たな可能性を見つける転機となることもあります。焦らず、お子さんのペースを尊重しながら、一歩ずつ未来へ進んでいきましょう。



次の一步を踏み出すために
～多様な学びの選択肢と社会的自立に向けて～
社会的自立編



お子さんの成長を信じて、未来へ

お子さんが学校に行かない状態が長く続くと、保護者の皆さんは「この子の将来はどうなるのだろう」という大きな不安を感じるかもしれません。しかし、不登校の期間は、お子さんにとって自分を見つめ直し、新たな興味や可能性を見つける大切な時間となることもあります。

荒川区は、不登校支援の最終的な目標を「社会的自立」と捉えています。このリーフレットでは、お子さんが自分らしく成長し、社会の中で活躍できるよう、多様な学びの選択肢や、将来を見据えた支援についてご紹介します。



◇「社会的自立」とは？

荒川区が目指す「社会的自立」とは、単に学校に通うことや就職することだけを指すものではありません。

【自分らしく生きる力】

自分の気持ちを大切にし、自分に合ったペースで、社会と関わりながら生きていく力

【社会とのつながり】

家族だけでなく、友人、地域の人々、様々な機関など、多様な人々とつながり、支え合いながら生活する力

【学び続ける姿勢】

学校教育に限らず、生涯にわたって学び、成長し続ける意欲



お子さんが安心して自分らしく過ごせる場所を見つけ、将来に向けて一歩ずつ進んでいくことを、荒川区は全力でサポートします。

◇多様な「学び」の選択肢

学校に行かなくても、お子さんが学ぶ方法はたくさんあります。

○特別支援ルーム「みらい」での学び

「みらい」では、お子さんの状況に合わせた個別学習支援を行っています。基礎学力の定着から、興味のある分野の探求まで、お子さんのペースで学ぶことができます。また、他の子どもたちとの交流を通じて、コミュニケーション能力や社会性を育む機会も得られます。

学校と連携しているため、出席扱いになる場合もあります。

○ICTを活用した学習

バーチャルラーニングプラットフォーム (VLP)

タブレットPCを使ったオンライン学習、学習アプリ、動画教材など、自宅で自分のペースで学べるツールが増えています。

荒川区では、ICTを活用した仮想空間上での学習支援を推進しています。学校や教育センターにご相談ください。



○フリースクールやフリースペース

荒川区外にも、不登校のお子さんを支援する様々なフリースクールやフリースペースがあります。それぞれ特色が異なるため、お子さんに合った場所を探すことができます。

情報収集や見学の際は、学校のスクールソーシャルワーカーにご相談いただければ、情報提供やアドバイスがもらえます。



フリースクール等を利用する児童・生徒への支援

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a050/kyouiku-seishounen/kyouikushien/hojyokinn.html>

お子さんの将来の選択肢の一つとして、情報収集を始めてみるのも良いでしょう。

地域とのつながり、社会体験、学びの場だけでなく、社会との接点を持つことも、お子さんの成長には欠かせません。

【地域の居場所・交流の場】

児童館、図書館、地域のイベントなど、お子さんが安心して参加できる場所を探してみましょう。



【興味・関心のある活動】

習い事（スポーツ、音楽、アートなど）、ボランティア活動、地域のお祭りへの参加など、お子さんの好きなことや得意なことを通じて、社会とつながる機会を応援しましょう。



荒川区イベントカレンダー

https://www.city.arakawa.tokyo.jp/cgi-bin/event_cal_multi/calendar.cgi

